



所内第6回写真コンクール入選作「秋のフィールド」  
技術部測量課 金井孝夫

### 秋のフィールド

宮城県伊具郡丸森町大内地区の見捨てられた亜炭山に日本では珍らしくウランが含まれており 第3の火として産業に貢献されようとしている。その総合調査の一端として 鉱床範囲 埋蔵量 試錐位置決定等のため 三角・トラバナー測量完了後 細部測量としてスタジヤを使用し水平距離 高低差を計り地形図を作成する平板測量が行われた。

晩秋の東北の朝は雪かと思われるほどまっ白い霜が降り冬足が早い。或る日の測点上に取り残された柿があと幾日かの命を待ちわびるごとく下がり 一まっの淋しさを感じさせる。しかし澄みきった青空に対照的に浮んでいるまっかな実は 美しく非常に印象的であった。

#### 35年11月 月例研究発表会

11月10日(木) 午前10時から 本所(溝ノ口)において開催  
演題

- 1) 飛騨深成変成帯の1.2の問題 (地質部) 野沢 保
- 2) 岐阜県のドロマイト鉱床と新しいドロマイト調査法  
(鉱床部) 河田 茂麿・高橋 博・井上 秀雄  
(化学課) 永井 茂・磯野 清・加藤 甲壬  
(測量課) 西村嘉四郎・向井 清人・桑形 久夫
- 3) 下北地方の砂鉄鉱床について (鉱床部) 丸山 修司
- 4) サラワクの鉄鉱調査 (物理探査部) 小谷 良隆

#### 齋藤地質部長帰国

去る8月 コペンハーゲンで開かれた万国地質学会に出席後 欧米各国を視察中であつた齋藤地質部長は 10月30日羽田着で帰国した

#### 視察の外人 (昭和35年5月-10月)

月日	氏名	所属機関
5. 11.	金玉準	韓国中央地質鉱物研究所長
5. 17.	陳志賢	中華民國經濟部鉱産測勘団
6. 13.	Mr. A. E. Granger	アメリカ原子力委員会
7. 15.	Mr. J. Ahmed	パキスタン留学生
8. 17.	Dr. Jacques Avias	フランス 大学教授(地質学教室主任)
9. 8.	Mr. Matti Tavela	フィリピン 鉱物探査会社 主任地質技術者
9. 9.	Mr. Norberto S. Fernandez	フィリピン 鉱山局 主任地質技術者
9. 17.	Dr. Ralph W. Chaney	古生物学者 カリフォルニア大学
9. 19.	朴東吉	韓国原子力委員
9. 22.	Mr. Elpidio C. Vera	フィリピン 鉱山局補佐官
9. 24.	金元祚	韓国地質調査所
9. 26.	莊文春	台湾礦産興業総行
9. 26.	許伯堃	台北市市政建設委員会委員
10. 20.	呂海星	I. C. A. 中国分署員

#### ……地質調査所の出版物……

・地質調査所月報(第11巻第7号)

#### 報文

藤田延男・岸和男・小林竹雄: 冷却排水地下遡流に関する調査報告  
一実施の事例調査と三共KKにおける予備試験の結果について一  
小西泰次郎・安藤 武・木野義人・永井 茂: 茨城県工業用水源地域調査報告

一関東東部地域調査 第3報一

服部 富雄・原田 久光: 愛媛県古宮鉱山珪酸マンガン鉱床

一珪酸マンガン鉱床 第2報一

#### 概報

茨城県加賀田鉱山珪灰石鉱床

新潟県関川地区珪灰石鉱床

岐阜県日吉地区珪灰石鉱床

岡山県高山市ならびに阿哲地域珪灰石鉱床

#### 資料

放射性水理地質学 その2

#### 読者カードについて

No. 74に添付の読者カードにつきましては ご多忙中のところ早速ご回答をいただき 厚く御礼申し上げます。なお 未提出の方は 至急ご送付下さいませう 重ねて お願い申し上げます (広報係)